

## ・ Tokaido Shinkansen (Bullet Train), 1964

東海道新幹線

名古屋支部（提案時：東京支部）

東海道新幹線は、1964年の運転開始当時 210km/hr の世界最高速度を実現した鉄道車両に関する最も進んだ電気と機械の技術により計画・設計された。その後毎年 8,000 万人以上の旅客を無事故で輸送し、優れた安全性を記録している。2000年に ASME Landmark と共同受賞した。

### Citation ( 銘板に鑄込まれた碑文 )

*Tokaido Shinkansen (Bullet Train) was designed with the world's most advanced electrical and mechanical train technologies to operate at speeds up to 210 km/hr, a world record when it began service in 1964. It has carried more than 80 million passengers per year for many years with an excellent safety record.*



JR 東海名古屋駅の新幹線  
コンコース壁面に飾られて  
いた銘板

2011年3月、名古屋市港区に開  
館した JR 東海「リニア・鉄道館」  
に展示されている。



名古屋マリオット・アソシア  
ホテルにおけるレセプション  
の情景

左より ASME M. Hunt 代表、  
JR 東海 葛西社長、(通訳)、IEEE  
History Center R. Colburn 代表、  
同杉山委員、IEEE 東京辻井支部長、  
IEEE History Comm. 高橋委員

### 受賞の経過

- 1) Proposal Form 提出日：1998年11月25日、Nomination Form 提出日：1999年7月7日
- 2) 審査を経て、1999年10月30日、IEEE Executive Committee により最終承認日された。
- 3) 2000年7月13日に名古屋マリオット・アソシア・ホテルにて贈呈式・記念レセプション実施。